

令和 3年度予算見積調書

課室名: 森づくり課
 担当名: 治山・森林管理道担当
 内線: 4314 (単位: 千円)

| 番号 | 事業名 | | 会計 | 款 | 項 | 目 | 説明事業 | | |
|---|----------------|--------|---|-------|-------------|------------------|------------------|---------------------|----------|
| B84 | 森林管理道災害復旧対応事業費 | | 一般会計 | 災害復旧費 | 農林水産施設災害復旧費 | 林道災害復旧費 | 森林管理道災害復旧対応事業費 | | |
| 事業期間 | 平成17年度～ | 根拠法令 | 交通安全対策基本法第4条及び5条 | | | 宣言項目 | 04 地域をつなぐ社会基盤の整備 | SDGsゴール | 8, 9, 15 |
| | | | | | 分野施策 | 051245 みどりの保全と再生 | SDGsターゲット | 8-2, 9-1, 15-1, 15- | |
| 1 事業概要 | | | 5 事業説明 | | | | | | |
| 県が管理している森林管理道が大雨等により被災した後、速やかに通行を確保し、被害拡大の防止を図る。森林管理道は、山村地域の生活道としても利用されているため、早期に通行を確保する必要がある。 (1) 応急災害復旧費 10,000千円 (2) 災害復旧対応事業費 20,000千円 | | | (1) 事業内容 ア 応急災害復旧費 県が管理する森林管理道への崩落土砂や倒木等の除去、応急修繕、除雪 10,000千円 イ 災害復旧対応事業費 被災箇所復旧に係る工事 20,000千円 (2) 事業計画 ア 大雨等による被災後の通行の確保 土砂が崩落した箇所の排土、暴風による倒木の除去、土砂排土で対応できない箇所の応急修繕を行い、速やかな通行の確保を図る。 イ 降雪時の通行の確保 降雪時に利用者が多い区間の除雪を行い、速やかな通行の確保を図る。 (3) 事業効果 生活道としても利用される森林管理道の安全な通行の確保 国県道が被災した場合の迂回路としての利用 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体の連携状況 大雨等の後、職員による点検を実施 毎月、職員によるパトロールを実施 (5) その他 なし | | | | | | |
| 2 事業主体及び負担区分 (県10/10) | | | | | | | | | |
| 3 地方財政措置の状況 一般単独災害復旧事業債 充当率65% 普通交付税 元利償還交付税措置 47.5% (85.5%まで) | | | | | | | | | |
| 4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.1人=950千円 | | | | | | | | | |
| | | | 財 源 内 訳 | | | | 一般財源 | 前年との 対比 | |
| 予算額 | | 県 債 | | | | | | | |
| 決定額 | 30,000 | 20,000 | | | | | 10,000 | 0 | |
| 前年額 | 30,000 | 20,000 | | | | | 10,000 | | |